

二年生 国語

文法⑤

～活用のない自立語～

準備するもの

- 文法ノート（学校で使っているテキスト）
- ノート（できれば文法用と授業用分けたほうがあとで見やすいですが一緒でもいいです。）



文法⑤

～活用のない自立語①～

ここからは、2年生の学習内容になります。

練習問題をたくさん解きながら、理解していってください。

では、学習をはじめていきます。

最後のページにノート用のスライドがあるので、ノートに書き写しましょう。

わからないときや書き写すときは一時停止ボタンを押しましょう！



文法

活用のない自立語①

まずは、復習からいきましょう。

次の説明に合う品詞を答えなさい。

- | | | |
|------------------------|---|---|
| ①自立語で活用があり、「ウ段」で終わる | (|) |
| ②自立語で活用があり、「い」で終わる | (|) |
| ③自立語で活用があり、「だ・です」で終わる | (|) |
| ④自立語で活用がなく、主語になることができる | (|) |
| ⑤自立語で活用がなく、体言だけを修飾する | (|) |
| ⑥自立語で活用がなく、主に用言を修飾する | (|) |
| ⑦自立語で活用がなく、接続語になる | (|) |
| ⑧自立語で活用がなく、独立語になる | (|) |
| ⑨付属語で活用がある | (|) |
| ⑩付属語で活用がない | (|) |



① 自立語で活用があり、「ウ段」で終わる (動詞)

② 自立語で活用があり、「い」で終わる (形容詞)

③ 自立語で活用があり、「だ・です」で終わる (形容動詞)

④ 自立語で活用がなく、主語になることができる (名詞)

⑤ 自立語で活用がなく、体言だけを修飾する (連体詞)

⑥ 自立語で活用がなく、主に用言を修飾する (副詞)

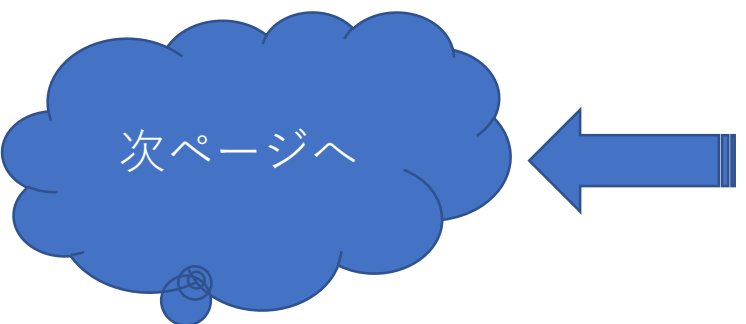
⑦ 自立語で活用がなく、接続語になる (接続詞)

⑧ 自立語で活用がなく、独立語になる (感動詞)

⑨ 付属語で活用がある (助動詞)

⑩ 付属語で活用がない (助詞)

今回は、活用のない自立語を学習していきます。



活用のない自立語① 名詞

名詞・・・自立語で活用がなく、物事の名前を表わす単語。

いろいろな文の成分になれる。

付属語がついて主語になれる（＝体言）

名詞には、五つの種類があります。

①**普通名詞** 一般的な事物の名前を表す名詞。

例 学校 教室 黒板 教科書 ノート・・・

ぐるっと見回して、家の中にある物の名前をあげて
みましょう！どんなものがありますか？

例 テレビ ゲーム 時計 窓 机 筆箱 等など

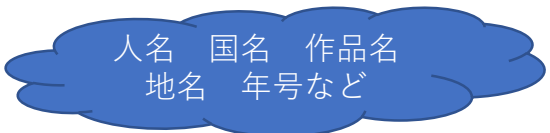


目に見える物だけでなく、目に見えないものもあります。
探してみましょう。

例 空気 酸素 二酸化炭素 努力 勇気 心 など

②**固有名詞** 特定の人やものなどの名前を表わす名詞

例 宮沢賢治 日本 市川市 第八中学校 令和 など



③ **数詞** 数量や順序を表わす名詞。

一人 二冊 三台 四個 五位 六回



④ **形式名詞** 「こと もの とき」などもとの意味がうすれ、上に連体修飾語をつけて用いられる名詞。

連体修飾語
うれしい ことが あった。

連体修飾語
まったく こまった ものだ。

連体修飾語
こまった ときは お互い様だ。

※形式名詞は、ふつう平仮名で書きます。
「とおり」「ため」「ほう」「ところ」

⑤ **代名詞** 物事（人物 場所）などを**指し示す**名詞。

代名詞は二種類あります。

1、人称代名詞・・・人を指し示します。
わたし ぼく あなた きみ このかた その人
彼 彼女など

2、指示代名詞・・・事物 場所 方向などを指し示します。
これ それ ここ そこ こっち そっち など

後ほど、文法
ノートのパ40
の表を写しま
しょう！

最後に、文の中の名詞の探し方です。
迷った時には、必ずここまで掘り下げましょう。
文法は基礎が大切です。

「映画館に行く。」

右の文から名詞を探してみましよう。

簡単ですが、基礎問題なので、きちんと確認して
いきます。

まずは、文節と単語に分けましよう。

映画館に行く。
ネ
ヨ

映画館
に
行く。

まず名詞は自立語なので、「に」は名詞ではありません。

次に活用の有無をみてみます。

「行く」に「ない」を付けると、「行かない」となり、
活用があることがわかります。

「映画館」は活用がなく、「が」をつけて主語になれます。

例 新しい 映画館が できた。

よって名詞だと言えます。

「行く」の「く」はウ段！
活用があり、ウ段で終わるのは動詞

次のページのノートを写したら、

文法ノートのP 38 ～41 をやりましよう。

① 上段の大事なところに線を引く

② 下段の問題を解く





活用のない自立語①

名詞

・ ・ ・ 自立語で活用がなく、物事の名前を表わす単語。
いろいろな文の成分になれる。
付属語がついて主語になれる（＝体言）

☆名詞の種類

①普通名詞

一般的な事物の名前を表す名詞。

同じ種類の物や事柄に共通して使われます。

例 学校 教室 黒板 教科書 ノートなど

家の中にある「普通名詞」を探して、五つ書いてみましょう！

②固有名詞

特定の人やものなどの名前を表わす名詞。

例 宮沢賢治 日本 市川市 第八中学校 令和 など

「固有名詞」を考えて、五つ書いてみましょう！

③数詞

数量や順序を表わす名詞。

例 一人 二冊 三台 四個 五位 六回

「数詞」を考えて、五つ書いてみましょう！



④**形式名詞** 「こと もの とき」などもとの意味がうすれ、上に連体修飾語をつけて用いられる名詞。

うれしい | ことが あった。
連体修飾語

まったく | こまった | ものだ。
連体修飾語

※形式名詞は、ふつう平仮名で書く。

「とおり」「ため」「ほう」「ところ」

⑤**代名詞** 物事（人物 場所）などを**指し示す**名詞。

1、人称代名詞・・・人を指し示す。

わたし ぼく あなた きみ このかた その人
彼 彼女など

2、指示代名詞・・・事物 場所 方向などを指し示す。

これ それ ここ そこ こっち そっち など

文法ノートP40上段の代名詞の表を書き写そう！
人称代名詞・指示代名詞両方です！